

八千代市第2次行財政改革大綱
後期推進計画
平成29年度取組状況

平成30年8月



目 次

第1部 後期推進計画 平成29年度取組概要

1	取組項目の推進状況	1
2	目標値の達成状況	4
3	財政効果見込の達成状況	5
4	取組の概要	5

第2部 後期推進計画 平成29年度推進内容

	取組項目表の見方	11
第1章	効果的な施策の推進	12
第1節	効果的事業展開	12
第2節	市民参画と地域の視点に立ったまちづくりの推進	17
第3節	民間活力導入の推進	18
第2章	効率的で質の高い執行体制の確立	20
第1節	組織体制の見直し	20
第2節	定員管理及び給与の適正化	21
第3節	職員の育成・能力向上の推進	22
第3章	健全な財政運営の推進	23
第1節	財政基盤の確立	23
第2節	地方公営企業の経営健全化	28
第3節	公益法人等の改革	30

資料編

1	用語説明	32
2	八千代市第2次行財政改革大綱後期推進計画（平成30年度版）	34

本書の中で、※のついている用語には、32・33ページに説明があります。

第 1 部 後期推進計画 平成29年度取組概要

1 取組項目の推進状況

平成29年度は、取り組むべき52項目すべてに取り組み、37項目を推進、10項目を一部推進しました。

また、方策別の内訳として、「第1章 効果的な施策の推進」では、13項目を推進、5項目を一部推進、「第2章 効率的で質の高い執行体制の確立」では、6項目すべてを推進、「第3章 健全な財政運営の推進」では、18項目を推進、5項目を一部推進しました。

(1) 取組項目別一覧表

整理番号	取組項目名	推進状況	終了	頁
第1章 効果的な施策の推進（20項目）				
第1節 効果的事業展開（12項目）				
1. 事務事業等の見直し（4項目）				
111-1	職員提案制度の充実	B		12
111-2	事務改善の推進	A		12
111-3	学校給食費徴収方法の見直し	A		12
111-4	共同指令センターの整備・運用	A		13
2. 市民サービスの向上（2項目）				
112-1	各種証明書のコンビニ交付の導入	A		13
112-2	欠番			
112-3	窓口サービスの向上	—	○	14
112-4	放課後子ども教室推進事業の実施	A		14
3. 公共施設（2項目）				
113-1	公共施設等の一体的なマネジメントの推進	A		14
113-2	学校の適正配置	B		15
4. 電子自治体の推進（4項目）				
114-1	電子申請・届出システムの充実	A		15
114-2	公共施設予約案内システムの充実	A		16
114-3	行政情報ネットワークシステムの整備充実	A		16
114-4	情報セキュリティの対策	B		16
第2節 市民参画と地域の視点に立ったまちづくりの推進（2項目）				
1. 市民参画と地域の視点に立ったまちづくり（1項目）				
121-1	各種審議会等委員の市民公募の推進	B		17
2. 分かりやすい情報の発信（1項目）				
122-1	広報やちよをリニューアル	—	○	17
122-2	ホームページの充実	A		17

整理番号	取組項目名	推進状況	終了	頁
第3節 民間活力導入の推進（6項目）				
1. 適切な民間活力の導入（4項目）				
131-1	都市公園における指定管理者制度の導入	C		18
131-2	勝田台市民文化プラザ施設維持管理業務の合理化	A		18
131-3	定型的業務の民間委託化	A		18
131-4	児童発達支援センターの整備	B		19
2. 指定管理者制度の活用（1項目）				
132-1	指定管理者制度の活用	A		19
3. PFI手法の活用（1項目）				
133-1	（仮称）学校給食センター東八千代調理場の整備・運営	C		20
第2章 効率的で質の高い執行体制の確立（6項目）				
第1節 組織体制の見直し（1項目）				
1. 組織の再編（1項目）				
211-1	組織体制の見直し	A		20
第2節 定員管理及び給与の適正化（2項目）				
1. 定員管理の適正化（1項目）				
221-1	定員管理の適正化	A		21
2. 給与の適正化（1項目）				
222-1	給与の適正化	A		21
第3節 職員の育成・能力向上の推進（3項目）				
1. 職員研修の更なる充実（2項目）				
231-1	情報化研修の充実	A		22
231-2	職員研修の充実	A		22
2. 成果に応じた適正な評価（1項目）				
232-1	人事評価制度の推進	A		23
第3章 健全な財政運営の推進（24項目）				
第1節 財政基盤の確立（12項目）				
1. 歳入の確保（4項目）				
311-1	新たな収入の確保の推進	A		23
311-2	普通財産の売却・有効活用	B		24
311-3	市税徴収率の向上	A		24
311-4	債権の適正管理	A		24

整理番号	取組項目名	推進状況	終了	頁
2. 受益者負担の適正化（4項目）				
312-1	使用料・手数料の見直し	B		25
312-2	公園施設駐車場の有料化	C		25
312-3	公民館施設利用の有料化	A		25
312-4	男女共同参画センター施設利用の有料化	A		26
3. 歳出の抑制（3項目）				
313-1	経費節減の徹底	A		26
313-2	将来負担の適正管理	A		26
313-3	財政調整基金の適正管理	A		27
4. 補助金等の整理合理化（1項目）				
314-1	補助金・扶助費の見直し	B		27
第2節 地方公営企業の経営健全化（6項目）				
1. 効果的な施策の推進（2項目）				
321-1	公共下水道施設の緊急補修業務の民間委託	A		28
321-2	浄・給水場の管理	A		28
2. 効率的で質の高い執行体制の確立（3項目）				
322-1	定員管理の適正化	A		28
322-2	給与の適正化	A		29
322-3	専門研修の実施	A		29
3. 健全な財政運営の推進（1項目）				
323-1	普通財産の売却・有効活用	A		29
第3節 公益法人等の改革（6項目）				
1. 公益法人の改革（3項目）				
331-1	公益社団法人 八千代市シルバー人材センター	A		30
331-2	公益社団法人 八千代市文化・スポーツ振興財団	A		30
331-3	公益財団法人 八千代市環境緑化公社	B		30
2. その他外郭団体等の改革（3項目）				
332-1	東葉高速鉄道 株式会社	B		31
332-2	社会福祉法人 八千代市社会福祉協議会	A		31
332-3	株式会社 八千代市水道サービス	A		31

（注）取組みが終了した項目は「○」を表示

推進状況 A:計画どおり推進した B:計画の一部を推進した C:推進できなかった。

(2) 方策別集計表

		合 計	効果的な 施策の推進	効率的で質の 高い執行体制 の確立	健全な財政 運営の推進
取組項目数		52	22	6	24
29年度取組項目数		52	22	6	24
うち取組みを終了した項目数		2	2	0	0
内 訳	A（推 進）	37	13	6	18
	B（一部推進）	10	5	0	5
	C（推進できなかった）	3	2	0	1
通算推進項目数		52	22	6	24

2 目標値の達成状況

数値目標を設定している取組項目の達成状況は、以下のとおりです。

整理 番号	取組項目名	設定内容	目標値 (32年度末)	29年度	頁
114-1	電子申請・届出システムの充実	電子申請・届出が可能な手続き数	30件	48件	15
114-4	情報セキュリティの対策	情報漏えい等の事故件数	0件	6件	16
121-1	各種審議会等委員の市民公募の推進	公募による市民委員の割合	25%	22.7%	17
311-3	市税徴収率の向上	市税徴収率	94.0%以上	95.47%	24
313-2	将来負担の適正管理	公債費負担比率	15%以下	14.1%	26
313-3	財政調整基金の適正管理	財政調整基金残高	標準財政規模の5%以上の基金残高	5.9%	27

3 財政効果見込の達成状況

平成 29 年度における財政効果額は，66,481 万円となりました。

なお，財政効果額の内訳は，以下のとおりです。

(単位：万円)

整理 番号	取組項目名	項目数	見込額(a)	実績額(b)	差額(b)-(a)
第1章	効果的な施策の推進	計 1	352	702	350
第2節	市民参画と地域の視点に立ったまちづくり	計 1	352	702	350
	2. 分かりやすい情報の発信	計 1	352	702	350
122-1	広報やちよをリニューアル		352	702	350
第3章	健全な財政運営の推進	計 3	4,278	65,779	61,501
第1節	財政基盤の確立	計 2	4,095	65,556	61,461
	1. 歳入の確保	計 2	4,095	65,556	61,461
311-1	新たな収入の確保の推進		—	129	129
311-3	市税徴収率の向上		4,095	65,427	61,332
第2節	地方公営企業の経営健全化	計 1	183	223	40
	1. 効果的な施策の推進	計 1	183	223	40
321-2	浄・給水場の管理		183	223	40
平成29年度 財政効果額		計 4	4,630	66,481	61,851

4 取組の概要

第1章 効果的な施策の推進

第1節 効果的事業展開

1. 事務事業等の見直し

「学校給食費徴収方法の見直し」として，平成 29 年 6 月の学校給食費第 1 期徴収に向け，学齢簿データとの連携を行うとともに，口座振替非対応者に納付書を発送したほか，同年 12 月より，現年度分の催告書を発送しました。また，平成 30 年 3 月に徴収額決定通知を各保護者宛に配布しました。

「共同指令センターの整備・運用」として，ちば北西部消防指令センターの整備に向けて，構成 10 市における消防指令事務協議会で，「松戸市ほか 9 市消防指令事務協議会の定数及び関係市の配分に関する協議について」の協議書を締結しました。

2. 市民サービスの向上

「各種証明書のコンビニ交付の導入」として、コンビニ交付システム運用管理業務委託事業者選定委員会を設置し、公募型プロポーザルの実施及び事業者の選定を行いました。また、稼働に向けた事業者との仕様検討会議を開催し、システム構築に係る仕様を確定しました。

「放課後子ども教室推進事業の実施」として、八千代市学童保育対策検討部会において、放課後子ども教室の新規開設に向けた検討を行いました。また、八千代台西小学校放課後子ども教室で学童保育所との一体型を実施するなど、継続的な子どもの居場所作りを図りました。

3. 公共施設

「学校の適正配置」として、阿蘇・米本地域の保護者、自治会長及び地域住民に対し、随時説明会を実施し、該当する地域の保護者を対象に、小中一貫校（義務教育学校）に関する意識調査を実施しました。また、学校適正配置検討委員会において、成田市の義務教育学校を視察しました。

4. 電子自治体の推進

「電子申請・届出システムの充実」として、新たに利用可能な申請・届出の拡充を検討し、市民伝言板等を開始し、申請者の利便性の向上を図りました。また、システムのセキュリティ強化対策を行いました。

第2節 市民参画と地域の視点に立ったまちづくりの推進

1. 市民参画と地域の視点に立ったまちづくり

「各種審議会等委員の市民公募の推進」として、各種審議会等における公募委員の状況調査を行うとともに、各種審議会等の所管課に対し、公募委員の増加を図るよう促しました。

2. 分かりやすい情報の発信

「ホームページの充実」として、トップページ中段に検索ボックスや、よく検索されるキーワードを表示するなど利用者の利便性向上を図りました。また、職員を対象にアクセシビリティ研修を行いました。

第3節 民間活力導入の推進

1. 適切な民間活力の導入

「勝田台市民文化プラザ施設維持管理業務の合理化」として、平成30年度からの指定管理者募集にあたり、募集要項及び仕様書の見直しを行い、効率的な管理運営を図るため、勝田台文化プラザの共有部分については、勝田台文化センターに管理業務を集約しました。

2. 指定管理者制度の活用

「指定管理者制度の活用」として、指定管理業務について、効率的・効果的に事務を推進するため、八千代市指定管理者制度ガイドライン等の改訂に向けた検討を行いました。

3. PFI手法の活用

「(仮称)学校給食センター東八千代調理場の整備・運営」として、カルチャータウン検討委員会での協議結果を受け、八千代市学校給食センター東八千代調理場整備計画検討委員会において、新たな建設候補地について関係各課と協議し、建設用地を変更することに決定しました。

第2章 効率的で質の高い執行体制の確立

第1節 組織体制の見直し

1. 組織の再編

「組織体制の見直し」として、行政組織検討委員会及び組織機構研究会を開催し、平成31年4月1日の組織機構改革実施に向けた検討を進めました。また、増大する業務に対応するため、子育て支援課を子育て支援課と子ども保育課の2課に再編しました。(平成30年4月1日)

第2節 定員管理及び給与の適正化

1. 定員管理の適正化

「定員管理の適正化」として、地方分権による事務の権限移譲や市民ニーズの多様化等により事務量が増加していること、庁舎総合整備の検討等により一時的な事務量の増加が見込まれること及び消防力の充実を図るため、八千代市職員の定員管理計画の見直しを行いました。

2. 給与の適正化

「給与の適正化」として、人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に準拠し、給与改定を行いました。

第3節 職員の育成・能力向上の推進

1. 職員研修の更なる充実

「情報化研修の充実」として、事務処理の迅速化・効率化を図るため、基幹情報システムの操作研修、ICT技術を活用するための知識習得等を目的とした専門eラーニング研修及びマイナンバー制度に関する知識習得等を目的としたeラーニングによる情報連携に向けた研修を実施し、情報リテラシーの向上に努めました。

2. 成果に応じた適正な評価

「人事評価システムの構築」として、管理職職員に評価者研修を、副主幹相当職以下の職員に被評価者研修を実施しました。また、評価結果に応じた職場研修サポートプログラムを策定しました。

第3章 健全な財政運営の推進

第1節 財政基盤の確立

1. 歳入の確保

「新たな収入の確保の推進」として、中央図書館・市民ギャラリーにおいてネーミングライツを導入し、歳入の確保の推進に努めました。また、他団体の導入事例についても研究し、本市における導入の可能性について検討しました。

「市税徴収率の向上」として、文書催告や休日納税相談を実施するとともに、財産調査を徹底し、債権差押及び換価に重点を置くことで、

徴収率の向上に努めました。なお、市税徴収率は、平成 28 年度 94.47% に対し、平成 29 年度は 95.47% となりました。

2. 受益者負担の適正化

「使用料・手数料の見直し」として、他団体との比較を行いながら、八千代市使用料・手数料設定ガイドラインの改定を行いました。また、同ガイドラインに基づき、関係各課に対し、使用料手数料見直し状況調査を実施しました。

「公民館施設利用の有料化」として、八千代市使用料・手数料ガイドラインの改定に伴い、施設利用の有料化のあり方を検討するため、使用料シミュレーション基礎資料を作成しました。また、今後使用料の徴収を予定している他団体への訪問調査を行いました。

3. 歳出の抑制

「将来負担の適正管理」として、将来負担の抑制による、持続可能な財政構造の確立を図るため、適正な市債の発行と債務負担行為の設定に努めました。なお、公債費負担比率は、前年度同様 14.1% となりました。

4. 補助金等の整理合理化

「補助金・扶助費の見直し」として、効果的で適正な補助金・扶助費の交付を行うため、「補助金等の見直しについて」の補助金交付基準及び扶助費支給基準を踏まえ目的・効果を検証しました。

第 2 節 地方公営企業の経営健全化

1. 効果的な施策の推進

「浄・給水場の管理」として、浄・給水場の管理業務を委託するとともに、受託者からの業務報告書を基に課題等について協議し、施設の効率的な管理・運営を図りました。また、次回の契約更新に向け、点検業務等を含める等、委託業務の拡大に向けた検討を行いました。

2. 効率的で質の高い執行体制の確立

「専門研修の実施」として、職員を各種専門研修に派遣し、専門知識や技術の習得及び能力の向上に努めました。

3. 健全な財政運営の推進

「普通財産の売却・有効活用」として、西八千代北部特定土地区画整理地内の土地の維持管理を適正に行うとともに、土地の有効活用について、引き続き検討を行いました。また、都市再生機構から隣接地の無償譲渡を受け、これらの土地について、一部貸し付けをしました。

第3節 公益法人等の改革

1. 公益法人の改革

「公益財団法人 八千代市シルバー人材センター」として、八千代市シルバー人材センターに対して、会員数の拡大や就業開拓の強化を図る等、自立した運営を行うよう促しました。また、就業機会の拡大を図るための事業に重点を置いて補助するよう、補助金交付要綱を改正しました。

2. その他外郭団体等の改革

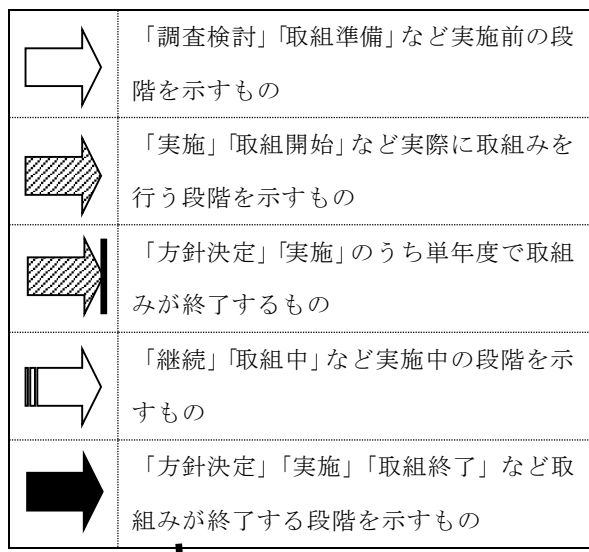
「東葉高速鉄道 株式会社」として、東葉高速自立支援委員会において、「長期収支推計」の検証及び見直し方法について検討しました。また、今後の支援のあり方についても、引き続き関係者間で協議することとしました。

第2部 後期推進計画 平成29年度推進内容

取組項目表の見方

整理番号
 章，節，細節ごとに項目を整理し，番号を付し，－（ハイフン）以下は枝番を示しています。

(例)
111-1 ⇒ 第1章第1節の1. の1番目



(例)

整理番号 取組項目	111-1	職員提案制度の充実	区分	継続
取組内容	市民サービスの向上，事務の効率化等が見込まれる提案を職員から募り，事務事業等の改革・改善を進めます。		推進予定年度	28年度 実施 29年度 継続 30年度 継続 31年度 継続 32年度 継続
目標(値)	事務事業の改革・改善		財政効果	上段:見込 下段:結果
推進部署	行財政改革推進課		推進状況	B A
推進内容(29年度)			職員提案制度の活性化を図るため，制度の見直しに向けた検討を行い，職員提案制度の見直し(事務局案)を作成しました。また，平成28年度までの実施済み提案に対する表章審査を実施しました。	

欄外【平成30年度版計画における変更箇所】

平成30年度版計画において，推進予定年度や財政効果等に変更があった取組項目について，変更理由を示しています。

目標(値)の達成状況
 数値目標を設定している項目の29年度の状況を示しています。

目標(値)
 取組により達成される目標(数値目標を含む。)を示しています。






推進状況
 計画どおり推進した場合は「A」を計画の一部を推進した場合は「B」を推進できなかった場合は「C」を表示しています。






財政効果
 取組により生ずる財政効果を上段に見込額，下段に実績額で示しています。
 ※ 単位：万円(千円単位切捨て)
 財政効果が見込めない，もしくは算定できない取組みは，で示しています。






第1章 効果的な施策の推進

第1節 効果的事業展開





1. 事務事業等の見直し

整理番号 取組項目	111-1	職員提案制度の充実					区分	継続
取組内容	市民サービスの向上, 事務の効率化等が見込まれる提案を職員から募り, 事務事業等の改革・改善を進めます。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
			 実施	 継続	 継続	 継続	 継続	
目標(値)	事務事業の改革・改善	財政効果						
推進部署	行財政改革推進課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	B	B				
職員提案制度の活性化を図るため, 制度の見直しに向けた検討を行い, 職員提案制度の見直し(事務局案)を作成しました。また, 28年度までの実施済み提案に対する表彰審査を実施しました。								




整理番号 取組項目	111-2	事務改善の推進					区分	新規
取組内容	職員一人ひとりの意識改革を促し, 事務の効率化等を図ります。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
			 実施	 継続	 継続	 継続	 継続	
目標(値)	事務の簡素化・効率化	財政効果						
推進部署	行財政改革推進課, 関係各課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	B	A				
事務改善の目的・手法等を職員に周知するため, 他団体における取組みの事例研究等を参考に, 行財政改革推進委員会からの意見を受けた事務改善ハンドブックを作成し, 全職員に対し配布しました。								

整理番号 取組項目	111-3	学校給食費徴収方法の見直し					区分	新規
取組内容	学校給食費の徴収・管理を市が直接実施することにより, 事務の適正化・効率化を図ります。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
			 取組 準備	 実施	 継続	 継続	 継続	
目標(値)	事務事業の改革・改善	財政効果						
推進部署	保健体育課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
平成29年6月の学校給食費第1期徴収に向け, 学齢簿データとの連携を行うとともに, 口座振替非対応者に納付書を発送したほか, 同年12月より, 現年度分の催告書の発送を実施しました。また, 平成30年3月に徴収額決定通知を各保護者宛に配布しました。								


(単位：万円)






整理番号 取組項目	111-4	共同指令センターの整備・運用					区分	新規
取組内容	大規模災害等に対する消防応援体制の強化, 施設整備に係る経費の削減, 人員配備の効率化を図るため, ちば北西部消防指令センターの整備に向けて構成10市で協議を行い, 平成32年度の運用開始の準備を進めます。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
				 取組 準備	 取組 準備	 取組 準備	 実施	
目標(値)	消防力の強化	財政効果	—	—	—	—	3,000	
推進部署	指令課	上段:見込 下段:結果	—	—				
推進内容 (29年度)		推進状況	—	A				
ちば北西部消防指令センターの整備に向けて, 構成10市における消防指令事務協議会で, 「松戸市ほか9市消防指令事務協議会の定数及び関係市の配分に関する協議について」の協議書を締結しました。								

2. 市民サービスの向上

整理番号 取組項目	112-1	各種証明書のコンビニ交付の導入					区分	新規
取組内容	個人番号カード*を利用し, コンビニ等で住民票の写し, 印鑑登録証明書, 戸籍証明書, 戸籍の附票の写し, 所得課税証明書の各種証明書を交付し, 利用者の利便性の向上を図ります。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
			 調査 検討	 取組 準備	 実施			
目標(値)	利便性の向上	財政効果						
推進部署	情報管理課, 関係各課	上段:見込 下段:結果						
進捗状況 (29年度)		進捗状況	A	A				
コンビニ交付システム運用管理業務委託事業者選定委員会を設置し, 公募型プロポーザルの実施及び事業者の選定を行いました。また, 稼働に向けた事業者との仕様検討会議を開催し, システム構築に係る仕様を確定しました。								






整理番号 取組項目	112-2	欠番

整理番号 取組項目	112-3	窓口サービスの向上					区分	継続
取組内容	窓口における届出等の利便性の向上を図るため、市民サービス向上に向けた取組みを行います。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	効果的な市民サービスの提供	財政効果						
推進部署	総務課, 関係各課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A					
平成28年度で推進終了した取組項目です。								






整理番号 取組項目	112-4	放課後子ども教室推進事業の実施					区分	継続
取組内容	八千代市子ども・子育て支援事業計画に基づき、小学校の余裕教室等を活用した放課後子ども教室を開設し、放課後における子どもの居場所の拡充を図ります。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	子どもの居場所の拡充	財政効果						
推進部署	子育て支援課, 関係各課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
八千代市学童保育対策検討部会において、放課後子ども教室の新規開設に向けた検討を行いました。また、八千代台西小学校放課後子ども教室で学童保育所との一体型を実施するなど、継続的な子どもの居場所作りを図りました。								

3. 公共施設

(単位:万円)

整理番号 取組項目	113-1	公共施設等の一体的なマネジメントの推進					区分	継続
取組内容	公共サービス・施設等の規模の適正化、効率的な施設管理及び有効活用による公共施設等の全体最適化を図ることで、真に必要とされる公共サービスの提供を維持・確保します。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	公共サービスの向上	財政効果	—	—	—	—	—	
推進部署	資産管理課, 関係各課	上段:見込 下段:結果	—					
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
八千代市公共施設等総合管理計画第1期アクションプランの進捗管理を行うとともに、取組項目の変更等を行った同計画アクションプラン【平成30年度版】を作成しました。また、八千代市公共施設白書(平成28年度版)を作成しました。								






(単位：万円)






整理番号 取組項目	113-2	学校の適正配置	区分	継続			
取組内容	学校小規模化が顕著な阿蘇・米本地域の学校適正配置を推進します。また、その他の地域についても、より良い教育環境の実現、地域コミュニティ※の拠点としての役割について検討し、地域別に学校の適正配置を図ります。	推進予定年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
			 取組開始	 取組中	 取組中	 取組中	 取組中
目標(値)	学校の適正配置	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—	2,250
推進部署	学務課						
推進内容(29年度)		推進状況	B	B			
<p>阿蘇・米本地域の保護者、自治会長及び地域住民に対し、随時説明会を実施し、該当する地域の保護者を対象に、小中一貫校(義務教育学校)に関する意識調査を実施しました。また、学校適正配置検討委員会において、成田市の義務教育学校を視察しました。</p>							





【平成30年度版計画における変更箇所】






学校の適正配置事業に係る計画の見直しを行ったことから、財政効果見込額を変更しました。

4. 電子自治体の推進

整理番号 取組項目	114-1	電子申請・届出システムの充実	区分	継続			
取組内容	電子申請で利用可能な申請・届出を増やす他、システムの課題・問題点を改善することで利用者の利便性の向上を図ります。	推進予定年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
			 継続	 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	電子申請・届出が可能な手続き数 30件	財政効果 上段:見込 下段:結果					
推進部署	情報管理課, 関係各課						
推進内容(29年度)		推進状況	A	A			
<p>新たに利用可能な申請・届出の拡充を検討し、市民伝言板等を開始し、申請者の利便性の向上を図りました。また、システムのセキュリティ強化対策を行いました。</p>							
【32年度目標(値): 30件 ⇒ 29年度状況: 48件】							






整理番号 取組項目	114-2	公共施設予約案内システムの充実					区分	継続
取組内容	利用対象施設を拡充する他、システムの課題・問題点を改善することで利用者の利便性の向上を図ります。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								継続
目標(値)	利便性の向上	財政効果						
推進部署	情報管理課、関係各課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
<p>八千代市ちば施設予約システム運用委員会委員から意見を聴取し、システム運用に係る課題・問題点を抽出しました。また、利便性の向上を図るため県と協議し、それら課題等に係る要望事項を運営事業者に提出しました。</p>								

整理番号 取組項目	114-3	行政情報ネットワークシステムの整備充実					区分	継続
取組内容	行政事務の簡素化・効率化を図るため、グループウェア*機能の拡充を図ります。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	事務の簡素化・効率化	財政効果						
推進部署	情報管理課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
<p>現在の内部情報システムに加えて、人事給与・文書管理・庶務事務・電子決裁に係るシステム整備について調査・検討を行った結果、導入するべきとの結論になりましたが、財政状況を鑑み整備を見送ることとなり、現行の内部情報システムの機器入れ替えに向け調査・検討を行いました。</p>								

整理番号 取組項目	114-4	情報セキュリティの対策					区分	新規
取組内容	八千代市情報セキュリティ*ポリシーに基づき、情報資産に関する情報セキュリティ対策の充実を図ります。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								継続
目標(値)	情報漏えい等の事故件数 0件	財政効果						
推進部署	情報管理課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	B				
<p>情報セキュリティ監査及び情報セキュリティ研修を実施しました。また、庁内掲示板に情報漏えい防止の通知文等を掲載し、情報セキュリティに関する啓発を行いました。</p> <p style="text-align: right;">【32年度目標(値): 0件 ⇒ 29年度状況: 6件】</p>								


第2節 市民参画と地域の視点に立ったまちづくりの推進




1. 市民参画と地域の視点に立ったまちづくり

整理番号 取組項目	121-1	各種審議会等委員の市民公募の推進					区分	継続
取組内容	公平で開かれた審議会等の運営の確保及び政策形成過程への参画機会の拡充を図るため、市民公募委員の割合を高めます。	推進予定 年度	28年度  継続	29年度  継続	30年度  継続	31年度  継続	32年度  継続	
目標(値)	公募による市民委員の割合 25%	財政効果 上段:見込 下段:結果						
推進部署	コミュニティ推進課, 各種審議会等の所管課							
推進内容 (29年度)		推進状況	B	B				
<p>各種審議会等における公募委員の状況調査を行うとともに、各種審議会等の所管課に対し、公募委員の増加を図るよう促しました。</p> <p style="text-align: right;">【32年度目標(値): 25% ⇒ 29年度状況: 22.7%】</p>								

2. 分かりやすい情報の発信

(単位: 万円)

整理番号 取組項目	122-1	広報やちよをリニューアル					区分	新規
取組内容	市制施行50周年を機に、広報やちよの紙面のリニューアルを行います。	推進予定 年度	28年度  実施	29年度	30年度	31年度	32年度	
目標(値)	分かりやすい情報の発信	財政効果 上段:見込 下段:結果	△151	352	352	352	352	
推進部署	広報広聴課		△61	702				
推進内容 (29年度)		推進状況	A					
平成28年度で推進終了した取組項目です。								

整理番号 取組項目	122-2	ホームページの充実					区分	継続
取組内容	迅速かつ的確な市政情報や各種案内の提供を行うとともに、市政運営の透明性を高めるため、情報の探しやすさの向上等、市ホームページの充実を図ります。	推進予定 年度	28年度  調査 検討	29年度  調査 検討	30年度  実施	31年度	32年度	
目標(値)	ウェブアクセシビリティ [*] に配慮した分かりやすい情報の発信	財政効果 上段:見込 下段:結果						
推進部署	広報広聴課							
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
<p>トップページ中段に検索ボックスや、よく検索されるキーワードを表示するなど利用者の利便性向上を図りました。また、職員を対象にアクセシビリティ研修を行いました。</p>								

第3節 民間活力導入の推進

1. 適切な民間活力の導入

(単位：万円)

整理番号 取組項目	131-1	都市公園における指定管理者制度の導入					区分	新規
取組内容	現在、市が直営で管理している都市公園に、指定管理者制度を導入します。	推進予定 年度	28年度 取組 準備	29年度 取組 準備	30年度 実施	31年度 継続	32年度 継続	
目標(値)	都市公園利用者の利便性向上及び都市公園の適正な管理	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	851	851	851	
推進部署	公園緑地課, 文化・スポーツ課		—	—				
推進内容 (29年度)		推進状況	B	C				
指定管理者制度の導入に向け、関係各課との協議を行ったほか、都市公園条例の改正を行いました。								

【平成30年度版計画における変更箇所】

都市公園における指定管理者制度の導入を平成30年度内としたことにより、財政効果見込額を変更しました。

整理番号 取組項目	131-2	勝田台市民文化プラザ施設維持管理業務の合理化					区分	新規
取組内容	勝田台市民文化プラザ共用部分等の維持管理業務を、勝田台文化センターの指定管理業務に含めることにより、効率的な管理運営を図ります。	推進予定 年度	28年度 取組 準備	29年度 取組 準備	30年度 実施	31年度	32年度	
目標(値)	勝田台市民文化プラザの包括的な管理の実施	財政効果 上段:見込 下段:結果						
推進部署	文化・スポーツ課, 戸籍住民課, 資産管理課, 生涯学習振興課, 消防総務課							
推進内容 (29年度)		推進状況	B	A				
平成30年度からの指定管理者募集にあたり、募集要項及び仕様書の見直しを行い、効率的な管理運営を図るため、勝田台文化プラザの共有部分については、勝田台文化センターに管理業務を集約しました。								

整理番号 取組項目	131-3	定型的業務の民間委託化					区分	新規
取組内容	定員管理の適正化を踏まえ、市が実施する事務事業のうち、定型的業務の民間委託化を検討します。	推進予定 年度	28年度 調査 検討	29年度 調査 検討	30年度 方針 決定	31年度	32年度	
目標(値)	職員の適正配置	財政効果 上段:見込 下段:結果						
推進部署	行財政改革推進課, 関係各課							
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
市が実施する定型的業務について、他団体事例の研究及び外部セミナー等に参加し、本市における導入の可能性について検討しました。								

整理番号 取組項目	131-4	児童発達支援センターの整備				区分	継続
取組内容	児童発達支援センターの移転・建設等の整備手法について、民間活力の導入を含め検討し、方針を決定します。	推進予定 年度	28年度 調査 検討	29年度 方針 決定	30年度	31年度	32年度
目標(値)	施設の効果的な整備	財政効果					
推進部署	障害者支援課，児童発達支援センター	上段:見込 下段:結果					
推進内容 (29年度)		推進状況	B	B			
<p>八千代市公共施設再配置等推進委員会において、すてっぷ2 1 大和田との複合施設を整備することを決定しました。また、整備手法に関し、民間活力導入の可能性を検討するため、サウンディング型市場調査を実施しました。</p>							

【平成30年度版計画における変更箇所】

すてっぷ2 1 大和田との複合化に向けた整備を検討するため、取組項目及び推進部署を変更しました。また、整備手法及び事業実施手法の検討に時間を要することから、方針決定を平成30年度に繰り延べました。

2. 指定管理者制度の活用

整理番号 取組項目	132-1	指定管理者制度の活用				区分	継続
取組内容	八千代市指定管理者制度※ガイドライン等に基づき、制度の活用を図ります。	推進予定 年度	28年度 継続	29年度 継続	30年度 継続	31年度 継続	32年度 継続
目標(値)	施設の適正な管理・運営	財政効果					
推進部署	行財政改革推進課，関係各課	上段:見込 下段:結果					
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A			
<p>指定管理業務について、効率的・効果的に事務を推進するため、八千代市指定管理者制度ガイドライン等の改訂に向けた検討を行いました。</p>							

3. PFI手法の活用

整理番号 取組項目	133-1	(仮称) 学校給食センター東八千代調理場の整備・運営				区分	新規
取組内容	(仮称)学校給食センター東八千代調理場の整備・運営にPFI*手法等の導入を検討します。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標(値)	施設の効率的な運営・整備	財政効果					
推進部署	保健体育課	上段:見込 下段:結果					
推進内容 (29年度)		推進状況	B	C			
カルチャータウン検討委員会での協議結果を受け、八千代市学校給食センター東八千代調理場整備計画検討委員会において、新たな建設候補地について関係各課と協議し、建設用地を変更することに決定しました。							

【平成30年度版計画における変更箇所】

整備予定地の検討に時間を要することから、取組開始を平成31年度に繰り延べました。

第2章 効率的で質の高い執行体制の確立

第1節 組織体制の見直し

1. 組織の再編






整理番号 取組項目	211-1	組織体制の見直し				区分	新規
取組内容	効率的でスピーディな組織運営を図るため、組織のスリム化・フラット化を推進します。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標(値)	簡素で効率的な組織体制の確立	財政効果					
推進部署	総務課	上段:見込 下段:結果					
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A			
行政組織検討委員会及び組織機構研究会を開催し、平成31年4月1日の組織機構改革実施に向けた検討を進めました。また、増大する業務に対応するため、子育て支援課を子育て支援課と子ども保育課の2課に再編しました。(平成30年4月1日)							

【平成30年度版計画における変更箇所】

平成31年4月1日からの組織改正に向けた検討を行うため、推進予定年度を変更しました。

第2節 定員管理及び給与の適正化

1. 定員管理の適正化






整理番号 取組項目	221-1	定員管理の適正化					区分	継続
取組内容	民間活力導入の推進，情報化の推進，臨時的任用や再任用等各種人事制度を活用しながら，職員を適正配置することにより，定員管理の適正化を図ります。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	定員管理の適正化(平成32年度までの間の基準職員数1,322人)	財政効果 上段:見込 下段:結果						
推進部署	職員課							
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
<p>地方分権による事務の権限移譲や市民ニーズの多様化等により事務量が増加していること，庁舎総合整備の検討等により一時的な事務量の増加が見込まれること及び消防力の充実を図るため，八千代市職員の定員管理計画の見直しを行いました。</p>								

【平成30年度版計画における変更箇所】

八千代市職員の定員管理計画における基準職員数を見直したことから，目標(値)を変更しました。

2. 給与の適正化

(単位：万円)






整理番号 取組項目	222-1	給与の適正化					区分	継続
取組内容	県内各市，類似団体等との比較を行いながら，給与の適正化に努めます。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	給与の適正化	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—	—	
推進部署	職員課							
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
<p>人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に準拠し，給与改定を行いました。</p>								






【平成30年度版計画における変更箇所】

給与の適正化に係る諸課題等について再度検討する必要があるため，推進予定年度を変更しました。






第3節 職員の育成・能力向上の推進

1. 職員研修の更なる充実

整理番号 取組項目	231-1	情報化研修の充実					区分	継続
取組内容	事務処理の迅速化と、業務の効率化を図るため、職員の情報リテラシー [*] の習得に取り組みます。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	研修受講者の増加	財政効果						
推進部署	情報管理課, 職員課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	B	A				
<p>事務処理の迅速化・効率化を図るため、基幹情報システムの操作研修、ICT技術を活用するための知識習得等を目的とした専門eラーニング研修及びマイナンバー制度に関する知識習得等を目的としたeラーニングによる情報連携に向けた研修を実施し、情報リテラシーの向上に努めました。</p>								

整理番号 取組項目	231-2	職員研修の充実					区分	継続
取組内容	高い総合調整能力, 政策形成能力を有する職員の育成や, 新たな課題に果敢に挑戦するための職員の意識改革を推進するため, 八千代市人材育成基本方針に基づき自己啓発, 職場研修及び職場外研修の3つを研修制度の柱として, 各種研修を実施します。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	職員の能力の向上	財政効果						
推進部署	職員課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
<p>社会状況の変化等に対応した研修内容の見直しを行い, 各種研修を実施しました。</p>								

2. 成果に応じた適正な評価






整理番号 取組項目	232-1	人事評価制度の推進					区分	継続
取組内容	地方公務員法の趣旨に鑑み、職員の能力開発及び人材育成を主眼に置き、具体的事実及び客観的基準に基づいて的確に職員を評価することにより、公平・公正な人事管理を行うため、平成25年度から正式実施している人事評価制度を推進します。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
			 継続	 継続	 継続	 継続	 継続	
目標(値)	人事評価制度の拡充(対象者等)、職員の適正な評価	財政効果						
推進部署	職員課	上段:見込 下段:結果						
推進内容(29年度)		推進状況	A	A				
<p>管理職職員に評価者研修を、副主幹相当職以下の職員に被評価者研修を実施しました。また、評価結果に応じた職場研修サポートプログラムを策定しました。</p>								

第3章 健全な財政運営の推進

第1節 財政基盤の確立

1. 歳入の確保

(単位:万円)

整理番号 取組項目	311-1	新たな収入の確保の推進					区分	継続
取組内容	ネーミングライツの導入等、新たな収入の確保策を検討し、歳入の確保の推進に努めます。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
			 継続	 継続	 継続	 継続	 継続	
目標(値)	歳入の確保	財政効果	—	—	—	—	—	
推進部署	行財政改革推進課、関係各課	上段:見込 下段:結果	1,857	129				
推進内容(29年度)		推進状況	A	A				
<p>中央図書館・市民ギャラリーにおいてネーミングライツを導入し、歳入の確保の推進に努めました。また、他団体の導入事例についても研究し、本市における導入の可能性について検討しました。</p>								

(単位：万円)

整理番号 取組項目	311-2	普通財産の売却・有効活用					区分	継続
取組内容	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	推進予定 年度	28年度 継続	29年度 継続	30年度 継続	31年度 継続	32年度 継続	
目標(値)	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—	—	
推進部署	資産管理課		—	—				
推進内容 (29年度)		推進状況	B	B				
処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を図りました。								

(単位：万円)

整理番号 取組項目	311-3	市税徴収率の向上					区分	継続
取組内容	社会情勢の変化に効率的かつ迅速に対応するため、徴収環境の整備及び人材育成・能力開発に努めます。	推進予定 年度	28年度 継続	29年度 継続	30年度 継続	31年度 継続	32年度 継続	
目標(値)	市税徴収率 94.0%以上	財政効果 上段:見込 下段:結果	4,095	4,095	4,095	4,095	4,095	
推進部署	納税課		34,948	65,427				
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
<p>文書催告や休日納税相談を実施するとともに、財産調査を徹底し、債権差押及び換価に重点を置くことで、徴収率の向上に努めました。なお、市税徴収率は、平成28年度94.47%に対し、平成29年度は95.47%となりました。</p> <p>【32年度目標(値)：94.0% ⇒ 29年度状況：95.47%】</p>								

整理番号 取組項目	311-4	債権の適正管理					区分	継続
取組内容	効率的な徴収体制を整備し、債権を適正に管理します。	推進予定 年度	28年度 継続	29年度 継続	30年度 継続	31年度 継続	32年度 継続	
目標(値)	債権の適正管理	財政効果 上段:見込 下段:結果						
推進部署	債権管理課、関係各課							
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
<p>担当部署から移管を受けた強制徴収公債権・非強制徴収公債権の徴収を行うとともに、担当部署に対し徴収実務及び債権管理について指導や助言を行いました。</p>								

2. 受益者負担の適正化

整理番号 取組項目	312-1	使用料・手数料の見直し					区分	継続
取組内容	受益と負担の公平性の観点から、使用料・手数料の見直しを行います。		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
		推進予定年度						
			継続	継続	継続	継続	継続	
目標(値)	受益者負担の適正化		財政効果					
推進部署	財政課, 関係各課		上段:見込					
			下段:結果					
推進内容 (29年度)			推進状況	B	B			
他団体との比較を行いながら、八千代市使用料・手数料設定ガイドラインの改定を行いました。また、同ガイドラインに基づき、関係各課に対し、使用料手数料見直し状況調査を実施しました。								

(単位:万円)

整理番号 取組項目	312-2	公園施設駐車場の有料化					区分	継続
取組内容	適正な施設利用の促進と受益者負担の適正化を図るため、公園施設駐車場の有料化を行います。		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
		推進予定年度						
			取組準備	取組準備	実施			
目標(値)	受益者負担の適正化		財政効果	—	—	—	—	
推進部署	公園緑地課, 関係各課		上段:見込	—	—			
			下段:結果	—	—			
推進内容 (29年度)			推進状況	A	C			
総合運動公園市民体育館及び同公園野球場建物診断調査等が実施されたことに伴い、取組内容及び推進予定年度の見直しを行いました。								

【平成30年度版計画における変更箇所】

総合運動公園市民体育館及び同公園野球場建物診断等の実施にともない、取組内容及び推進予定年度を変更しました。

(単位:万円)

整理番号 取組項目	312-3	公民館施設利用の有料化					区分	継続
取組内容	公民館施設利用の有料化のあり方を検討します。		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
		推進予定年度						
			調査検討	調査検討	方針決定			
目標(値)	受益者負担の適正化		財政効果	—	—	—	—	
推進部署	生涯学習振興課, 公民館		上段:見込	—	—			
			下段:結果	—	—			
推進内容 (29年度)			推進状況	B	A			
八千代市使用料・手数料ガイドラインの改定に伴い、施設利用の有料化のあり方を検討するため、使用料シミュレーション基礎資料を作成しました。また、今後使用料の徴収を予定している他団体への訪問調査を行いました。								

(単位：万円)






整理番号 取組項目	312-4	男女共同参画センター施設利用の有料化				区分	継続
取組内容	男女共同参画センター施設利用の有料化のあり方を検討します。	推進予定 年度	28年度 調査 検討	29年度 調査 検討	30年度 方針 決定	31年度	32年度
目標(値)	受益者負担の適正化	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—	—
推進部署	男女共同参画課, 男女共同参画センター	推進内容 (29年度)	推進状況	B	A		
<p>八千代市使用料・手数料ガイドラインの改定に伴い、施設利用の有料化のあり方を検討するため、公民館とともに、使用料シミュレーション基礎資料を作成しました。</p>							

3. 歳出の抑制

整理番号 取組項目	313-1	経費節減の徹底				区分	継続
取組内容	すべての事務事業の業務内容, 実施方法等を徹底して見直し, 効率的な業務の執行により経費の節減に努めます。	推進予定 年度	28年度 継続	29年度 継続	30年度 継続	31年度 継続	32年度 継続
目標(値)	経費の節減	財政効果 上段:見込 下段:結果					
推進部署	財政課, 全部署	推進内容 (29年度)	推進状況	A	A		
<p>財政構造の弾力性を確保しつつ, 持続可能な財政構造の確立を図るため, 平成29年度予算の執行と平成30年度予算編成を通じ, 業務内容, 実施方法, 業務委託仕様書等の徹底した見直しに努めました。</p>							






(単位：万円)

整理番号 取組項目	313-2	将来負担の適正管理				区分	継続
取組内容	適正な市債 [*] の発行と債務負担行為 [*] の設定, 公債費 [*] の繰上償還などの実施により, 将来負担の適正管理を図ります。	推進予定 年度	28年度 継続	29年度 継続	30年度 継続	31年度 継続	32年度 継続
目標(値)	公債費負担比率 15%以下	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—	—
推進部署	財政課, 関係各課	推進内容 (29年度)	推進状況	A	A		
<p>将来負担の抑制による, 持続可能な財政構造の確立を図るため, 適正な市債の発行と債務負担行為の設定に努めました。なお, 公債費負担比率は, 前年度同様14.1%となりました。</p> <p style="text-align: right;">【32年度目標(値): 15%以下 ⇒ 29年度状況: 14.1%】</p>							

整理番号 取組項目	313-3	財政調整基金*の適正管理					区分	継続
取組内容	本来の財政調整機能としての役割を踏まえ、適正な運用に努めます。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	標準財政規模*の5%以上の基金残高	財政効果						
推進部署	財政課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
<p>健全な財政運営を図るため、財政調整基金の確保と適正な運用に努めました。その結果、財政調整基金の年度末現在高は平成28年度1,878,292千円（対標準財政規模5.8%）に対し、平成29年度1,946,274千円（対標準財政規模5.9%）となりました。</p> <p style="text-align: right;">【32年度目標（値）：5%以上 ⇒ 29年度状況：5.9%】</p>								

4. 補助金等の整理合理化

(単位：万円)

整理番号 取組項目	314-1	補助金・扶助費の見直し					区分	継続
取組内容	補助金交付基準及び扶助費支給基準を踏まえ、補助金・扶助費の見直しに努めます。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	補助金・扶助費交付の適正化	財政効果	—	—	—	—	—	
推進部署	財政課, 関係各課	上段:見込 下段:結果	—	—				
推進内容 (29年度)		推進状況	B	B				
<p>効果的で適正な補助金・扶助費の交付を行うため、「補助金等の見直しについて」の補助金交付基準及び扶助費支給基準を踏まえ目的・効果を検証しました。</p>								

第2節 地方公営企業の経営健全化

1. 効果的な施策の推進

整理番号 取組項目	321-1	公共下水道施設の緊急補修業務の民間委託					区分	継続
取組内容	下水道施設の維持管理業務である緊急補修業務を民間に委託することで、市民サービスの向上を図ります。	推進予定 年度	28年度 → 継続	29年度 → 継続	30年度 → 継続	31年度 → 継続	32年度 → 継続	
目標(値)	施設の効率的な管理	財政効果						
推進部署	下水道課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
公共下水道施設の緊急補修業務の民間委託を実施しました。								

(単位:万円)

整理番号 取組項目	321-2	浄・給水場の管理					区分	継続
取組内容	効率的・合理的な浄・給水場の運営を実施していくため、受託者の能力向上を図りつつ、管理業務委託の拡大を検討します。	推進予定 年度	28年度 → 継続	29年度 → 継続	30年度 → 継続	31年度 → 継続	32年度 → 継続	
目標(値)	施設の効率的な管理・運営	財政効果	1,682	182	182	182	182	
推進部署	上水道課	上段:見込 下段:結果	1,428	223				
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
浄・給水場の管理業務を委託するとともに、受託者からの業務報告書を基に課題等について協議し、施設の効率的な管理・運営を図りました。また、今回の契約更新に向け、点検業務等を含める等、委託業務の拡大に向けた検討を行いました。								

2. 効率的で質の高い執行体制の確立

整理番号 取組項目	322-1	定員管理の適正化					区分	継続
取組内容	民間活力導入の推進、情報化の推進、臨時的任用や再任用等各種人事制度を活用しながら、職員を適正配置することにより、定員管理の適正化を図ります。	推進予定 年度	28年度 → 継続	29年度 → 継続	30年度 → 継続	31年度 → 継続	32年度 → 継続	
目標(値)	定員管理の適正化	財政効果						
推進部署	経営企画課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
臨時的任用及び再任用等各種人事制度を活用しながら、職員の適正配置を図りました。								

(単位：万円)

整理番号 取組項目	322-2	給与の適正化	区分	継続			
取組内容	県内各市，類似団体等との比較を行いながら，給与の適正化に努めます。	推進予定 年度	28年度 → 調査 検討	29年度 → 実施	30年度 → 継続	31年度 → 継続	32年度 → 継続
目標(値)	給与の適正化	財政効果 上段：見込 下段：結果	—	—	—	—	—
推進部署	経営企画課		—	—			
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A			
人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に準拠し，給与改定を行いました。							

【平成30年度版計画における変更箇所】

給与の適正化に係る諸課題等について再度検討する必要があるため，推進予定年度を変更しました。

整理番号 取組項目	322-3	専門研修の実施	区分	継続			
取組内容	技術の継承，職員の能力の向上及び意識改革等を推進するため，各種研修に職員を派遣します。	推進予定 年度	28年度 → 継続	29年度 → 継続	30年度 → 継続	31年度 → 継続	32年度 → 継続
目標(値)	職員の能力の向上	財政効果 上段：見込 下段：結果					
推進部署	経営企画課						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A			
職員を各種専門研修に派遣し，専門知識や技術の習得及び能力の向上に努めました。							

3. 健全な財政運営の推進

(単位：万円)

整理番号 取組項目	323-1	普通財産の売却・有効活用	区分	継続			
取組内容	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	推進予定 年度	28年度 → 継続	29年度 → 継続	30年度 → 継続	31年度 → 継続	32年度 → 継続
目標(値)	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用	財政効果 上段：見込 下段：結果	—	—	—	—	—
推進部署	経営企画課		—	—			
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A			
西八千代北部特定土地区画整理地内の土地の維持管理を適正に行うとともに，土地の有効活用について，引き続き検討を行いました。また，都市再生機構から隣接地の無償譲渡を受け，これらの土地について，一部貸し付けをしました。							

第3節 公益法人等の改革

1. 公益法人の改革

整理番号 取組項目	331-1	公益社団法人 八千代市シルバー人材センター					区分	継続
取組内容	公益法人制度改革関連3法の趣旨に基づき、八千代市シルバー人材センターの役割や経営状況、市の関与のあり方等を検証します。	推進予定 年度	28年度 継続	29年度 継続	30年度 継続	31年度 継続	32年度 継続	
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果						
推進部署	長寿支援課	上段:見込 下段:結果						
推進内容(29年度)		推進状況	A	A				
<p>八千代市シルバー人材センターに対して、会員数の拡大や就業開拓の強化を図る等、自立した運営を行うよう促しました。また、就業機会の拡大を図るための事業に重点を置いて補助するよう、補助金交付要綱を改正しました。</p>								






整理番号 取組項目	331-2	公益財団法人 八千代市文化・スポーツ振興財団					区分	継続
取組内容	公益法人制度改革関連3法の趣旨に基づき、八千代市文化・スポーツ振興財団の役割や経営状況、市の関与のあり方等を検証します。	推進予定 年度	28年度 継続	29年度 継続	30年度 継続	31年度 継続	32年度 継続	
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果						
推進部署	文化・スポーツ課	上段:見込 下段:結果						
推進内容(29年度)		推進状況	A	A				
<p>八千代市文化・スポーツ振興財団の今後のあるべき姿と方向性について検討し、持続可能な経営体制の確立を目指した改革に取り組むなどとした方針を決定しました。</p>								

【平成30年度版計画における変更箇所】

平成29年8月に定めた公益財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団に関する今後の方針に基づき、取組内容を変更しました。






整理番号 取組項目	331-3	公益財団法人 八千代市環境緑化公社					区分	継続
取組内容	公益法人制度改革関連3法の趣旨等に基づき、八千代市環境緑化公社の役割や経営状況、市の関与のあり方等を検証します。また、市の交付する補助金の見直しに努めます。	推進予定 年度	28年度 継続	29年度 継続	30年度 継続	31年度 継続	32年度 継続	
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果						
推進部署	公園緑地課	上段:見込 下段:結果						
推進内容(29年度)		推進状況	A	B				
<p>八千代市環境緑化公社公益目的事業補助金交付要綱に基づき、八千代市環境緑化公社に対して、適正に補助金を交付するとともに、事業内容等を精査し、経営改善を行うよう促しました。</p>								






2. その他外郭団体等の改革

整理番号 取組項目	332-1	東葉高速鉄道 株式会社					区分	継続
取組内容	平成28年度までの集中支援の確実な実施に努めるとともに、平成29年度以降の支援のあり方について協議を進め、経営改善を促します。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果						
推進部署	総合企画課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	B	B				
東葉高速自立支援委員会において、「長期収支推計」の検証及び見直し方法について検討しました。また、今後の支援のあり方についても、引き続き関係者間で協議することとしました。								

【平成30年度版計画における変更箇所】

平成28年度で集中支援期間が終了したこと等から取組内容を変更しました。

整理番号 取組項目	332-2	社会福祉法人 八千代市社会福祉協議会					区分	継続
取組内容	八千代市社会福祉協議会の経営改善を促すとともに、補助金の適正化に努めます。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	補助金の適正化	財政効果						
推進部署	健康福祉課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	B	A				
八千代市社会福祉協議会が策定した第3期経営改善・強化計画の着実な執行を図るため、進捗状況の把握及び実績の検証を行いました。								

整理番号 取組項目	332-3	株式会社 八千代市水道サービス					区分	継続
取組内容	使用者への安定したサービスを継続するため、経営の健全化に取り組むよう促します。	推進予定 年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
								
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果						
推進部署	経営企画課	上段:見込 下段:結果						
推進内容 (29年度)		推進状況	A	A				
八千代市水道サービスに対して、上下水道施設の維持管理業務等を委託し、経営の安定化を促しました。								

資 料 編

1 用語説明

索引	用語	説明
あ行	ウェブアクセシビリティ	障害の有無や年齢等にかかわらず，閲覧されるすべての人がホームページを利用できること
か行	グループウェア	庁内LAN*を活用して情報共有やコミュニケーションの効率化を図り，グループによる協調作業を支援するソフトウェアの総称。主な機能としては，グループ内のメンバー間および外部とのコミュニケーションを円滑化する電子メール機能，グループ全体に広報を行う電子掲示板機能，メンバー間でスケジュールを共有するスケジュール機能などがある
	公債費	地方公共団体が発行した地方債の元利償還等に要する経費
	個人番号カード	本人の申請により交付され，本人確認の際の公的な身分証明書として利用できるほか，様々な行政サービスを受けることができるようになるICカード。カードには，氏名，住所，生年月日，性別，個人番号（マイナンバー），顔写真などが記載される
さ行	財政調整基金	地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するための基金
	債務負担行為	翌年度以降の経費支出や，一定の事実が発生したときの支出を予定するなどの，将来の財政支出を約束する行為
	市債	市が発行する地方債
	指定管理者制度	公の施設の管理に，民間の能力を活用した住民サービスの向上，経費の節減などを図ることを目的に，地方公共団体が指定する法人その他の団体に，施設の管理運営を行わせる制度

索引	用語	説明
	情報セキュリティ	職員の情報漏洩等への危機意識を高め、データの人為的な破壊、事故、及び不正利用等を防ぎ、コンピュータシステムの安全を守ること
	情報リテラシー	情報の精度や信頼性を的確に判断し、その上で情報を使いこなす能力のこと。体験やメディアを通じて得られる大量の情報の中から信用ができ、なおかつ、必要なものを探し出し、課題に即して組み合わせたり加工したりして、意思決定したり結果を表現したりするための基礎的な知識や技能
	総合行政ネットワーク（LGWAN） （Local Government Wide Area Network）	地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワーク。閉じたネットワークのためセキュリティが高く、公的個人認証サービス等の基盤となる
た行	地域コミュニティ	地域住民が生活している場所、または町内会・自治会等の団体
	庁内LAN （LAN：Local Area Network）	行政機関の本庁舎や出先機関を光ファイバー等で結び、コンピュータやプリンタ等を接続し、データをやり取りする総合的な情報通信ネットワーク
は行	標準財政規模	地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもの
その他	PFI （Private Finance Initiative）	民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して、公共施設等の整備等を行う手法

2 八千代市第2次行財政改革大綱後期推進計画（平成30年度版）

(1) 取組項目数の状況

≪年度別内訳≫

		合 計	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
取組項目数		5 5	5 2	5 0	5 3	4 4	4 1
内 訳	単年度	3	2	0	1	0	0
	継 続	5 2	5 0	5 0	5 2	4 4	4 1

≪方策別内訳≫

		合 計	効果的な施策の推進	効率的で質の高い執行体制の確立	健全な財政運営の推進
取組項目数		5 5	2 5	6	2 4
年 度 別 内 訳	28年度	5 2	2 2	6	2 4
	29年度	5 0	2 0	6	2 4
	30年度	5 3	2 3	6	2 4
	31年度	4 4	1 7	6	2 1
	32年度	4 1	1 4	6	2 1

(2) 財政効果の状況

(単位：万円)

整理 番号	取組項目名	項目 数	28年度		29年度		30年度	31年度	32年度	後期推進計画 計	
			見込額	実績額	見込額	実績額	見込額	見込額	見込額	見込額	実績額
第1章 効果的な施策の推進	計	5	△ 151	△ 61	352	702	1,203	1,203	6,453	9,060	641
第1節 効果的事業展開	計	3	—	—	—	—	1,203	1,203	5,250	7,656	—
1. 事務事業等の見直し	計	1	—	—	—	—	—	—	3,000	3,000	—
111-4 共同指令センターの整備・運営 ※			—	—	—	—	—	—	3,000	3,000	—
3. 公共施設	計	2	—	—	—	—	—	—	2,250	2,250	—
113-1 公共施設等の一体的なマネジメントの推進			—	—	—	—	—	—	—	—	—
113-2 学校の適正配置			—	—	—	—	—	—	2,250	2,250	—
第2節 市民参画と地域の視点に立ったまちづくりの推進	計	1	△ 151	△ 61	352	702	352	352	352	1,257	641
2. 分かりやすい情報の発信	計	1	△ 151	△ 61	352	702	352	352	352	1,257	641
122-1 広報やちよのリニューアル			△ 151	△ 61	352	702	352	352	352	1,257	△ 61
第3節 民間活力導入の推進	計	1	—	—	—	—	851	851	851	—	—
1. 適切な民間活力の導入	計	1	—	—	—	—	851	851	851	—	—
131-1 都市公園における指定管理者制度の導入			—	—	—	—	851	851	851	2,553	—
第2章 効率的で質の高い執行体制の確立	計	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第2節 定員管理及び給与の適正化	計	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2. 給与の適正化	計	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
222-1 給与の適正化			—	—	—	—	—	—	—	—	—
第3章 健全な財政運営の推進	計	11	5,777	38,233	4,278	65,779	4,277	4,277	4,277	22,886	104,012
第1節 財政基盤の確立	計	8	4,095	36,805	4,095	65,556	4,095	4,095	4,095	20,475	102,361
1. 歳入の確保	計	3	4,095	36,805	4,095	65,556	4,095	4,095	4,095	20,475	102,361
311-1 新たな収入の確保			—	1,857	—	129	—	—	—	—	1,986
311-2 普通財産の売却・有効活用			—	—	—	—	—	—	—	—	—
311-3 市税徴収率の向上			4,095	34,948	4,095	65,427	4,095	4,095	4,095	20,475	100,375
2. 受益者負担の適正化	計	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
312-2 公園施設駐車場の有料化			—	—	—	—	—	—	—	—	—
312-3 公民館施設利用の有料化			—	—	—	—	—	—	—	—	—
312-4 男女共同参画センター施設利用の有料化			—	—	—	—	—	—	—	—	—
3. 歳出の抑制	計	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
313-2 将来負担の適正管理			—	—	—	—	—	—	—	—	—
4. 補助金等の整理合理化	計	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
314-1 補助金・扶助費の見直し			—	—	—	—	—	—	—	—	—
第2節 地方公営企業の経営健全化	計	3	1,682	1,428	183	223	182	182	182	2,411	1,651
1. 効果的な施策の推進	計	1	1,682	1,428	183	223	182	182	182	2,411	1,651
321-2 浄・給水場の管理			1,682	1,428	183	223	182	182	182	2,411	1,651
2. 効率的で質の高い執行体制の確立	計	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
322-2 給与の適正化			—	—	—	—	—	—	—	—	—
3. 健全な財政運営の推進	計	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
323-1 未利用財産の売却・有効活用			—	—	—	—	—	—	—	—	—
財政効果額 計		23	5,626	38,172	4,630	66,481	5,480	5,480	10,730	31,946	104,653

※ 平成29年度版計画より追加された取組項目

※ 平成29年度版計画より追加された取組項目

八千代市第2次行財政改革大綱後期推進計画
(平成29年度取組状況)

発行日 / 平成30年8月
発行 / 八千代市
編集 / 総務企画部 行財政改革推進課
住所 / 〒276-8501
八千代市大和田新田312-5
TEL 047-483-1151 (代表)
FAX 047-484-8824

